

- 問1 北アメリカ州では、少ない人口で高い国内総生産（GDP）を支えるための効率的な産業形態が発達しています。特に農業において、広大な国土の気候や土壌に合わせて、その土地に最も適した農産物を大規模に栽培する仕組みを何というか、次の中から選びなさい。（2024年 大分県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|-------------|----------|---------|
| 1. 適地適作 | 2. プランテーション | 3. 自給的農業 | 4. 焼畑農業 |
|---------|-------------|----------|---------|
- 問2 世界の物流の要所であるパナマ運河では、近年、地球環境の変化に伴う深刻な運用上の課題に直面しています。この課題の内容とその要因についての記述として正しいものはどれですか。（2025年 静岡県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 北極海の氷が融解したことでパナマ運河を利用する船舶が激減し、運河の維持管理が困難になっている。 | 2. 周辺地域での急激な森林破壊が、運河への土砂流入と水質汚染を招き、航行不能にしている。 | 3. 降水量の減少による水源地の水位低下が、船舶の通行制限を引き起こしている。 | 4. 海水の温度上昇による海面水位の上昇が、運河のゲートの開閉を困難にしている。 |
|--|---|---|--|
- 問3 アメリカ合衆国に世界的な企業の本社が集まり、世界経済に強い影響力を持っている背景として、最も関連の深い記述はどれか。（2017年 茨城県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 18世紀の建国以来、外国との貿易を一切行わない鎖国政策を続けてきたことで国内産業を独自に発展させた。 | 2. 政府がすべての産業を国営化し、競争を排除することで特定の巨大企業のみを保護し続けた。 | 3. 北アメリカ大陸の南端に位置し、南極大陸との貿易の拠点として繁栄した歴史がある。 | 4. 高度な情報通信技術（ICT）の発達や、世界各地から優秀な人材が集まる多様性の高い社会環境がある。 |
|---|---|--|---|
- 問4 アメリカ合衆国において、北緯37度より南側に位置する温暖な地域では、1970年代以降に航空宇宙産業やコンピュータ関連などの先端技術産業が急速に発達しました。この地域を何と呼びますか。（2019年 大分県公立入試 類似）
- | | | | |
|----------|-----------|-----------|------------|
| 1. サンベルト | 2. ラストベルト | 3. スノーベルト | 4. シリコンバレー |
|----------|-----------|-----------|------------|
- 問5 アメリカ合衆国では、各地の気候や土壌といった自然環境に合わせ、特定の農作物を大規模に栽培する農業が行われています。この農業の形態を何と呼びますか。（2019年 島根県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|-------------|---------|--------|
| 1. 適地適作 | 2. プランテーション | 3. 焼畑農業 | 4. 二毛作 |
|---------|-------------|---------|--------|
- 問6 世界の地形は、地殻変動の活発さによっていくつかの地域に分けられます。北アメリカ大陸西側のロッキー山脈周辺と、ヨーロッパ中央部の平原の地形的な違いを説明したものとして、最も適切なものを選びなさい。（2018年 群馬県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. ロッキー山脈周辺はプレートの内部に位置するため、中央平原に比べて火山活動が活発で標高が低い。 | 2. ロッキー山脈周辺はプレートの動きが活発な新期造山帯であり、中央平原に比べて地形が険しく標高が高い。 | 3. ロッキー山脈周辺は浸食が進んだ古期造山帯であり、中央平原に比べてなだらかな山地が広がっている。 | 4. ロッキー山脈周辺は地震や火山活動がほとんどない安定陸塊であり、中央平原に比べて地盤が安定している。 |
|---|--|--|--|
- 問7 北アメリカ州で見られる文化や社会の現状について、ヒスパニックと呼ばれる人々の特徴を説明した文として、正しいものを選びなさい。（2017年 鹿児島県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. フランスをルーツに持つ人々で、カナダのケベック州を中心に独自のフランス語文化を維持している。 | 2. イギリスをルーツに持つ人々で、合衆国の建国以来、政治や経済の中心的役割を担ってきた。 | 3. アフリカ系と白人の間に生まれた人々で、合衆国南部の綿花地帯において最大の人口を占めている。 | 4. メキシコ以南から移住した人々やその子孫で、スペイン語を日常語として使用する者が多い。 |
|---|---|--|---|
- 問8 アメリカ合衆国において近年人口が急増し、政治や文化にも大きな影響を与えている「ヒスパニック」と呼ばれる人々について、その特徴を正しく説明しているものはどれですか。（2026年 広島県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. イギリスなどのヨーロッパ諸国から移住した、主に英語を話す白人の人々やその子孫 | 2. ポルトガル語を公用語とするブラジルから移住した、農業に従事する人々やその子孫 | 3. 中国や日本などのアジア諸国から移住した、主に仏教を信仰する人々やその子孫 | 4. メキシコなどのラテンアメリカ諸国から移住した、主にスペイン語を話す人々やその子孫 |
|---|---|---|---|
- 問9 カナダの首都オタワにおいて、公的機関の看板や道路標識などで英語とフランス語が「二言語併記」されている理由として、歴史的・文化的な背景から説明したものとして正しいものはどれですか。（2022年 東京都公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 先住民の独自の言語と、19世紀以降に移住したアジア系住民の言語を統一して公用語化したため | 2. ヨーロッパ連合（EU）の加盟国と同様に、多言語を公用語とする立憲君主制の国家連合を形成しているため | 3. 16世紀以来のフランスによる進出と、その後のイギリス系住民の移住により、両方の文化圏が形成された歴史を尊重するため | 4. アメリカ合衆国の公用語である英語と、隣国メキシコの公用語であるスペイン語を共通語として採用しているため |
|---|--|--|--|
- 問10 日本の自動車産業などがアメリカ合衆国に多数の拠点を置き、現地生産を拡大させてきた背景と目的に関する説明として、最も適切なものはどれですか。（2023年 兵庫県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---------------------------------------|---|--|
| 1. アメリカ合衆国の安価な労働力を活用し、日本国内向けの製品を安く製造するため | 2. 輸出の急増による日米間の貿易摩擦を解消し、現地での雇用を創出するため | 3. 広大な農地を利用した原材料の確保を行い、農業分野での利益を最大化するため | 4. 日本国内の資源が枯渇したため、鉱業などのエネルギー資源を現地で確保するため |
|--|---------------------------------------|---|--|
- 問11 世界の地域協力組織を分類したデータにおいて、北アメリカ州のアメリカ合衆国、カナダ、メキシコの3か国が関税を撤廃するなどして貿易を発達するために結んでいる協定を何といいますか。（2023年 千葉県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------------------|---------------------|-------------------------|---------------------|
| 1. APEC（アジア太平洋経済協力） | 2. MERCOSUR（南米共同市場） | 3. USMCA（米国・メキシコ・カナダ協定） | 4. ASEAN（東南アジア諸国連合） |
|---------------------|---------------------|-------------------------|---------------------|
- 問12 アメリカ合衆国の農業統計において、ある農産物の生産量が126万トンに達し、他を圧倒する数値を示している地域があります。この農産物の名称と、栽培が盛んな地域に共通する自然条件の組み合わせとして、最も適切なものを選びなさい。（2018年 大分県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------------|-----------------------|------------------|---------------|
| 1. 綿花 — 温暖な気候 | 2. とうもろこし — 降水量の少ない気候 | 3. 牧草 — 夏の乾燥した気候 | 4. 小麦 — 冷涼な気候 |
|---------------|-----------------------|------------------|---------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 適地適作	北アメリカ州の農業は、広大な面積を活かして機械化が進んでおり、地域の自然環境に最適な作物（小麦、トウモロコシ、綿花など）を特定の地域で集中的に生産する「適地適作」が取り入れられています。これにより、少ない労働力でも極めて高い生産性を上げることが可能となり、経済的な強みとなっています。
問2	答え 3 降水量の減少による水源地の水位低下が、船舶の通行制限を引き起こしている。	パナマ運河の運用には、船を昇降させるための膨大な量の淡水が必要です。この水は主に周辺の降水によって蓄えられた湖から供給されていますが、近年の異常気象（エルニーニョ現象など）によって降水量が不足し、湖の水位が低下する事態が発生しています。その結果、一度に通過できる船の重さや、1日に通過できる隻数を制限せざるを得なくなり、国際的な物流の停滞や運送コストの上昇を招いています。
問3	答え 4 高度な情報通信技術（ICT）の発達や、世界各地から優秀な人材が集まる多様性の高い社会環境がある。	アメリカ合衆国には、シリコンバレーに代表されるような、技術革新を支える研究機関や企業が密集する地域が存在します。移民を多く受け入れてきた歴史から、世界中から意欲の高い人材が流入し、新しい産業やサービスが生み出されやすい環境が整っています。
問4	答え 1 サンベルト	北緯37度を境界として、アメリカ合衆国の南部に広がる地域を指します。温暖な気候、安価な労働力、広大な土地などを背景に、従来の重工業中心の北東部（スノーベルト）に代わって、航空宇宙や電子機器などの先端技術産業（ハイテク産業）の拠点として成長しました。
問5	答え 1 適地適作	アメリカ合衆国では、広大な国土の自然環境に合わせて、中央平原でのトウモロコシや大豆、グレートプレーンズでの小麦といったように、最も効率よく生産できる場所で特定の作物を栽培する「適地適作」が発達しました。これにより、高い穀物自給率と世界的な輸出能力を維持しています。
問6	答え 2 ロッキー山脈周辺はプレートの動きが活発な新期造山帯であり、中央平原に比べて地形が険しく標高が高い。	北アメリカ大陸の西部はプレートの境界に近く、新期造山帯に属するため、隆起が激しく険しい山脈が形成されています。一方、大陸の中央部に広がる平原は、長い年月の浸食によって平坦になった安定した地殻の上に成り立っています。このように、プレートの動きと地形の険しさは密接に関係しています。
問7	答え 4 メキシコ以南から移住した人々やその子孫で、スペイン語を日常語として使用する者が多い。	ヒスパニックは、かつてスペインの植民地であったメキシコや中央アメリカ、南アメリカの国々からアメリカ合衆国へ流入した人々を指します。彼らの多くはカトリックを信仰し、スペイン語を話すという共通の文化的背景を持っています。アメリカ国内では英語のほかにスペイン語が併記された看板が増えるなど、多文化共生の一つの側面として注目されています。
問8	答え 4 メキシコなどのラテンアメリカ諸国から移住した、主にスペイン語を話す人々やその子孫	ヒスパニックは、かつてスペインの植民地であったラテンアメリカ諸国にルーツを持つ人々を指します。アメリカ合衆国と国境を接するメキシコなどからの移住が多く、現在ではアフリカ系（黒人）の人口割合を上回り、全人口の約2割を占める重要なグループとなっています。
問9	答え 3 16世紀以来のフランスによる進出と、その後のイギリス系住民の移住により、両方の文化圏が形成された歴史を尊重するため	カナダは歴史的にフランスとイギリスの両国によって開拓・支配された時期があり、現在もフランス文化が色濃い地域とイギリス文化が主流の地域が併存しています。国家の統合を維持するために、両方の言語を平等に扱う二言語併記が制度化されています。また、カナダは現在もイギリス国王を元首とする立憲君主制を維持しています。
問10	答え 2 輸出の急増による日米間の貿易摩擦を解消し、現地での雇用を創出するため	1980年代、日本からの自動車輸出が急増したことでアメリカ国内の産業が打撃を受け、深刻な貿易摩擦が起こりました。これを解決するため、日本企業は製品を輸出する形から、アメリカ現地に工場を建設して生産する「現地生産」へとシフトしました。これにより、貿易摩擦の緩和だけでなく、現地での雇用創出や地域経済への貢献も果たしており、現在も多くの日本人が現地で活動する背景となっています。
問11	答え 3 USMCA（米国・メキシコ・カナダ協定）	北アメリカに位置する3か国は、互いの経済的な結びつきを強めるために自由貿易協定を締結しています。長らくNAFTA（北米自由貿易協定）として知られていましたが、デジタル貿易のルール化や労働環境の改善などを盛り込んだ新しい内容に更新され、現在はUSMCAという名称で運用されています。
問12	答え 1 綿花 — 温暖な気候	アメリカ合衆国の南東部から南部にかけての地域は、温暖な気候に恵まれていることから、古くから綿花の栽培が盛んに行われてきました。この地域は「コットンベルト（綿花地帯）」と呼ばれ、統計資料においても綿花の生産量が突出して多いことが特徴です。他の選択肢にある小麦は主に冷涼な中西部、酪農のための牧草などは北東部の冷涼な地域で多く見られます。